

# 第37回 青梅市公共交通協議会

## 報告・協議資料

### 目次

区分	項目	資料の骨子	ページ
報告事項	1. 前回協議会の振り返りについて	－	2
	2. 小学校交通環境学習について	・持ち帰りアンケートの結果	3
	3. 公共交通ガイドの更新について	・令和3年4月改訂版の公表	5
	4. 公共交通利用促進策について	・ペーパークラフトの配布	6
	5. 各交通事業者からの報告(ダイヤ改正等)について	－	7
協議事項	1. 青梅市公共交通基本計画の見直しについて	・計画において検討事項となっていた路線の再編について検証するため、当該部分を抜粋 ・梅74甲・乙、梅76甲・乙 ・梅77甲・梅77甲折返 ・梅77丙、梅77丁系統	8
	2. 河辺町1～3丁目地区アンケートの集計結果について	・公共交通に課題のある河辺下地区を対象としたアンケート結果(単純集計のみ)	12
	3. 青梅市地域公共交通計画(仮称)の策定について	・デマンド型交通サービス「チョイソコ」の提案 ・バス路線網図の提案	13
	4. 令和3年度業務計画および予算案について	・業務内容 ・年間スケジュール ・予算案 ・業務委託	22
	5. 令和3年度委託業者選定について	－	23

## 報告事項 1. 前回協議会(第36回)の振り返り

○令和2年12月21日(月)午後3時に開催されました。

### 第36回青梅市公共交通協議会の資料骨子

項目	骨子
青梅市公共交通基本計画の見直し	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 現行計画の体系や目標、残された課題</li><li>・ 国が作成した運用の手引き識</li><li>・ 新たな地域公共交通計画策定のための調査・検討事項(案)、策定スケジュール</li><li>・ 市内の施設送迎バスとして、「カントリーピラバス」「らくらく無料送迎バス」の状況</li></ul>
現状認識	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 東京PT調査に結果の補足<ul style="list-style-type: none"><li>・ 平成30年では80歳以上を除いて全年代でトリップ数が減少。インターネットや宅配システムの急速な普及が要因</li></ul></li><li>・ 河辺町の状況<ul style="list-style-type: none"><li>・ 人口は約3,400人、65歳以上人口は約30%と想定</li></ul></li></ul>
公共交通改善施策	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 河辺町アンケート設計案<ul style="list-style-type: none"><li>・ 河辺町1～3丁目の自治会加入世帯を対象</li><li>・ あいさつ文(案)</li><li>・ 設問(案)</li></ul></li></ul>
公共交通利用促進策	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 交通事業者3者の路線バスのペーパークラフト</li></ul>
公共交通ガイドの作成	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 更新の宣言</li></ul>

## 報告事項 2. 小学校交通環境学習について

### (1)概要

- 令和2年11月26日(木)の1・2校時目を活用して、実施しました。
- 青梅市立吹上小学校第2学年の48名を対象に、青梅市というまちにおいて、
  - ・公共交通(鉄道、路線バス、タクシー)がどのような役割を果たし、現在、どのような状況下であり、そのためには、どのような認識や新たな行動力をもつ必要があるか。また、路線バスの乗車体験を通じた公共交通の経験を、学校での授業と家族を含めた話し合いで、子どもたちに学んでもらいました。

### (2)持ち帰りアンケートの結果

- 以下の2点について持ち帰りアンケートを行い、家族などと一緒に回答してもらいました。次ページ以降に結果を示します。
- 要旨は以下のとおりです。

#### ①11月26日(木)にべんきょうしたことを おうちの人に伝えよう。

- 初めて知ったこと……防犯カメラや非常口などバスの構造・設備、運行時間帯(長いこと)、死角、駅とバス停の数、種類・会社名など
- 難しくてよく分からなかったこと……バスはどこからくるのか、乗車券・カードなど料金、乗降の場所、公共交通の意味

#### ②地図をつかって 目的地への行き方を 考えてみよう。

- 吹上中学校前バス停～青梅市吉川英治記念館(柚木)は、回答者29名中26名が到達することができる回答でした。  
最も多い経路は「吹上中学前―(バス・バス)―青梅駅―(バス)―柚木」でした。
- 吹上中学校前バス停～奥多摩フィッシングセンター(御岳2丁目)は、回答者27名中24名が到達することができる回答でした。  
最も多い経路は「吹上中学前―バス―青梅駅―電車―御嶽駅―タクシー―フィッシングセンター」でした。

①11月26日(木)にべんきょうしたことを おうちの人に伝えよう。

## ①はじめて知ったこと

### A: バス乗車体験で

【バスの構造・設備への関心】 11名

・マイク、ミラー、ガソリンなどの位置 ・防犯カメラがある(3名) ・暖房がある ・停止ボタンがある ・エアコンはバスの上にある ・運転席に光るものがある ・折り畳みの座席がある

・非常の出口がある(2名)

【バスの運行関連】 6名

・乗車人数が76人(3名) ・最終が11時 ・11時50分まで走るのはすごい ・バスで働いている人が60人いる

【バスの数量】 3名

・バスは200台ある ・バスは29台ある ・バスはいっぱいある

【死角による危険性の認識】 13名

・入るドアに近づかない ・バスの近くにいると危険(3名) ・横にいると危ない ・バスのミラーを意識しないと ・サイドミラーは近くで見ると見えなくなる ・死角がある ・バスの運転手からは子供が見えない(2名) ・丸いミラーで子供がしゃがんでも見えるけど注意しないと危ない

・前に鏡があって小さい子が見えた(2名)

【バスの乗り方】 4名

・カードで乗れる ・パスモとスイカは無料 ・バス料金は安い ・バスには右から入って左で降りる

【運転席体験】 2名

・運転席は高い ・運転席からは見えなくても見える

### B: 教室の学習で

【駅やバス停の数】 4名

・駅とバス停の数 ・いっぱい駅がある ・駅が200 ・駅やバス停がいっぱいある

【バスの種類】 4名

・青梅には2種類のバスがある ・色々な種類のバスがある ・バスが5種類くらいある ・バスにたくさん名前がある

【その他】

・河辺駅まで歩いて12分

### C: その他

・もうちょっとくわしく説明してほしい

・バスのキャラクターがいる(2名)

## ②むずかしくて よくわからなかったこと

### A: バス乗車体験で

【バスの運営に関して】 3名

・運転手の人数 ・バスはどこからくるのか ・別の免許が必要なこと

【バスの料金関連】 2名

・バス乗車券 ・どんなカードだとお金払わないでいいのか

【死角による危険性認識】 4名

・見えない人 ・バスの近い人にあたる(2名) ・左にまがる時に言ういいかた

【バスの乗り方】 3名

・バスの乗降口の場所 ・松葉杖の人はどうするのか ・優先席など席がたくさんあってどこに座っていいのか

### B: 教室の学習で

【漢字や英語などの問題】 4名

・地図(漢字が多い)(2名) ・駅名で英語があってわからない ・英語のバスの読み方(2名)

・バス停と駅の名前

【バスの運行など】 3名

・行きかた ・都営バスとかいろいろあってむずかしかった ・何円か

【公共交通について】 1名

・公共交通がなにかよく分からない

### C: その他

・分からなかったことはない ・全部わかった ・特にむずかしいことはなかった

・視聴覚室でのバスの話が分からなかった

・吹上から柚木町へいく道が良くわからなかった

・たくさんおぼえることがあってむずかしかった

②地図をつかって 目的地への行き方を 考えてみよう。

**①吹上中学校前バス停から青梅市吉川英治記念館（柚木町 1 丁目 101-1）まで（鉄道・バスを使って）**

【目的地に到達する回答】 26名

- ・吹上中学校前—（バス）—河辺駅—（電車）—青梅駅—（バス）—柚木 3名
- ・吹上中学校前—（バス）—河辺駅—（電車）—軍畑駅—（バス）—柚木
- ・吹上中学前—（バス）—東青梅駅—（電車）—軍畑駅—（バス）—柚木 2名
- ・吹上中学前—（バス）—東青梅駅—（電車）—軍畑駅—（徒歩）—柚木
- ・吹上中学前—（バス）—東青梅駅北口—（電車）—青梅駅—（バス）—柚木 4名
- ・吹上中学前—（バス）—東青梅駅北口—（電車）—二俣尾駅—（徒歩 15 分）
- ・吹上中学前—（バス・バス）—青梅駅—（バス）—柚木 9名
- ・（バス 77 甲裏宿町行）—青梅駅—（バス 76 丙吉野行）—柚木 3名
- ・吹上中学前—（バス うめ 77）—青梅駅—（電車）—二俣尾駅—（徒歩 2 分）
- ・吹上中学前—（バス 5 分）—東青梅三丁目—（徒歩 8 分）—東青梅駅—（電車 3 分）—青梅駅—（バス 14 分）—柚木

【目的地に到達しない、駅名称ない回答】 3名

- ・青梅線河辺駅—霞橋—徒歩 3 分
- ・バス—駅—駅—バス—柚木
- ・奥多摩橋までバスでいって歩く

**②吹上中学校前バス停から奥多摩フィッシングセンター（御岳 2 丁目 333）まで（鉄道、バス、タクシーを使って）**

【目的地に到達する回答】 24名 （FC は、事務局によるものでフィッシングセンターの略）

- ・吹上中学前—（バス）—河辺駅—（電車）—御嶽駅—（タクシー）—FC 4名
- ・吹上中学前—（バス）—河辺駅—（電車）—御嶽駅—（バス）—中野—（タクシー）—FC
- ・吹上中学前—（バス）—東青梅駅—（電車）—御嶽駅—（バス）—中野
- ・吹上中学前—（バス）—東青梅駅—（電車）—御嶽駅—（タクシー）—FC 3名
- ・吹上中学前—（バス）—東青梅駅—（電車）—御嶽駅—（徒歩）—FC 2名
- ・吹上中学前—（バス）—青梅駅—（電車）—御嶽駅—（タクシー）—FC 7名
- ・（バス 77 甲裏宿行き）—青梅駅—（電車）—御嶽駅—（タクシー）—FC 2名
- ・吹上中学前—（バス）—青梅駅—（電車）—御嶽駅—（徒歩）—FC 2名
- ・吹上中学前—（バス）—青梅駅—（電車）—御嶽駅—（バス）—中野
- ・バスで御嶽駅までいってそこからタクシーにのる

【目的地に到達しない、駅名称ない回答】 3名

- ・バス—駅—タクシー—御嶽
- ・（バス）—青梅駅—（電車）—奥多摩駅—（タクシー）
- ・（都バス）—青梅駅—（電車）—御嶽駅

## 報告事項 3. 公共交通ガイドの更新について

○別冊のとおり、青梅市公共交通ガイドについて、令和3年3月のダイヤ改正にあわせて時刻表等を更新し、令和3年4月改訂版を作成しました。

○印刷部数は 36,000 部です。今後は自治会加入世帯への全戸配布および公共施設への設置などを行っていきます。

## 報告事項 4. 公共交通利用促進策について

○青梅市で運行するバス事業者3社のバスをモチーフにしたペーパークラフトを、各社100枚、合計300枚作成し、市内4カ所の「子育てひろば」に配布しました。

### ※子育てひろばの概要

市が運営している事業で、親子で一緒に遊びながら他の親子との情報交換や交流が図れる場として、利用時間内に無料で利用できる施設。

## 報告事項 5. 各交通事業者からの報告(ダイヤ改正等)について

### (1)東京都交通局

### (2)西東京バス株式会社

### (3)西武バス株式会社

#### バス利用特典サービス終了のお知らせ

日頃より、西武バスをご利用くださりましてありがとうございます。

この度、PASMO・Suicaで弊社路線バス（※一部路線を除く）をご利用いただいた際に実施しておりますバス利用特典サービス（通称「バス特」）につきまして、開始から13年が経過し、ICカード普及・促進という当初の目的を達成したことから、**2021年3月31日（水）**をもちまして、弊社でのバスポイント・特典バスチケットの付与を終了させていただきます。

なお、すでに付与されている特典バスチケットは、付与された日から10年間ご利用いただけます。

今後は、定期券の金額区間内ならどこでもご乗車いただける「金額式IC定期券」や西武バス全区間（※一部路線を除く）乗り放題の「学トクIC定期券」、モバイルPASMOをご利用ください。

さらに、西武バスでは1日乗り放題のIC一日乗車券『1 Day Pass』を販売しております。現在630円で販売しておりますが、4月1日より価格改定を行い600円となり、よりお求めやすくなりますのでぜひご利用ください。

また、「MaaS」や「自動運転」などより利便性の高いサービスを図る取り組みや、「燃料電池バス（水素バス）」や「ユークレナバイオディーゼル燃料」を使用する、環境面に配慮したバスの導入など、今後も安全安心で快適便利な乗合バスサービスの提供に努めてまいります。

2021年3月  
西武バス株式会社

お問い合わせ先：事業部営業課 04-2995-8130

### (4)京王自動車多摩西株式会社

出典：西武バス

### (5)東日本旅客鉄道株式会社

## 協議事項 1. 青梅市公共交通基本計画の見直しについて

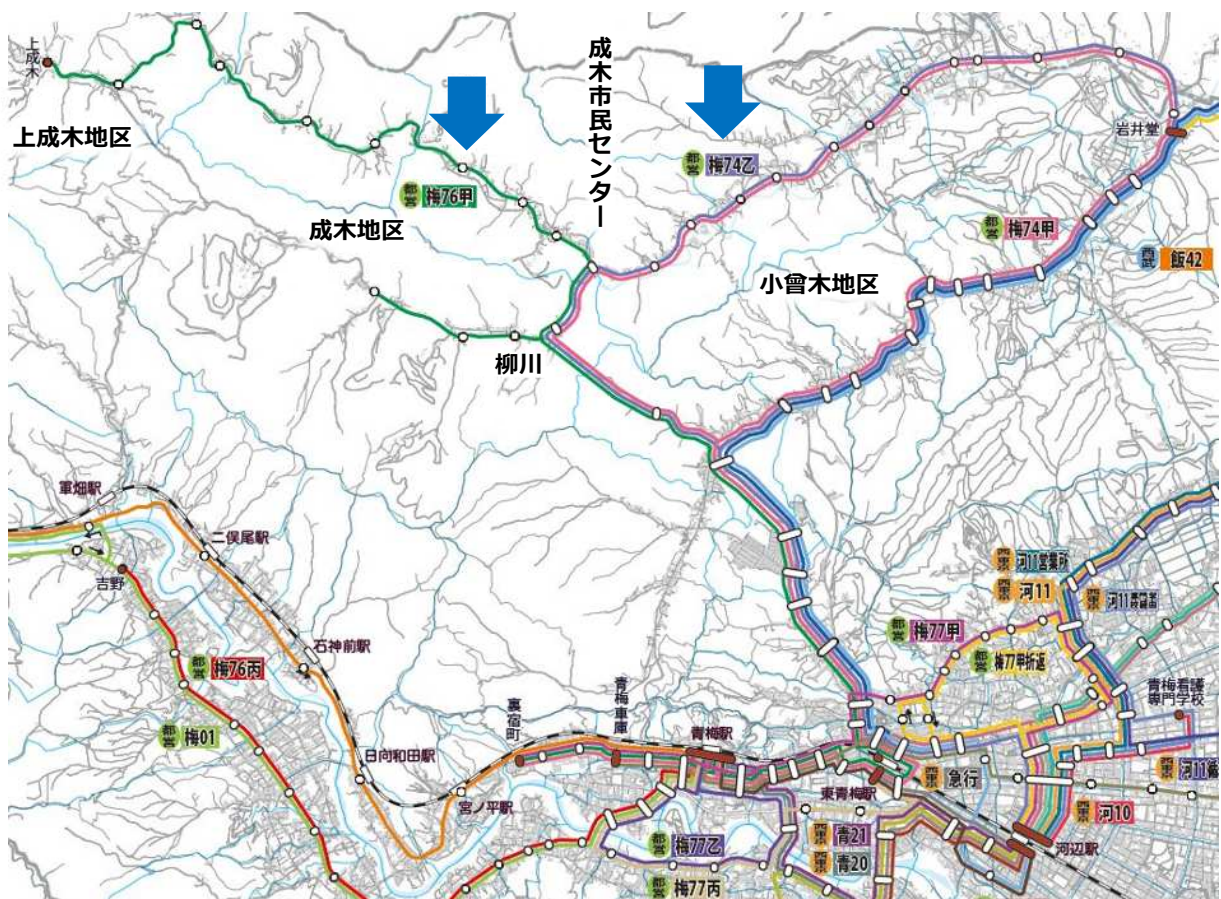
○これまでに共有した現行計画の評価結果で、策定後、達成できなかった項目のうち、収支率が40%を下回る系統について検証するため、現行計画の本文中から関連する部分を抜粋します。

### (1)梅 74 甲・乙、梅 76 甲・乙

#### ①利用状況

○梅 74 は全体では 671 人/日の利用がみられますが、他の系統で代替できないC区間については 161 人/日の利用がみられます。1 便当たりの利用者数は、10 人を超える便が7便みられます。

○梅 76 は全体では 135 人/日の利用がみられますが、他の系統で代替できないE区間については 41 人/日の利用がみられます。1 便当たりの利用者数は、10 人以上の便が1便みられますが、それ以外は各便とも4人以下となっています。





## ②課題

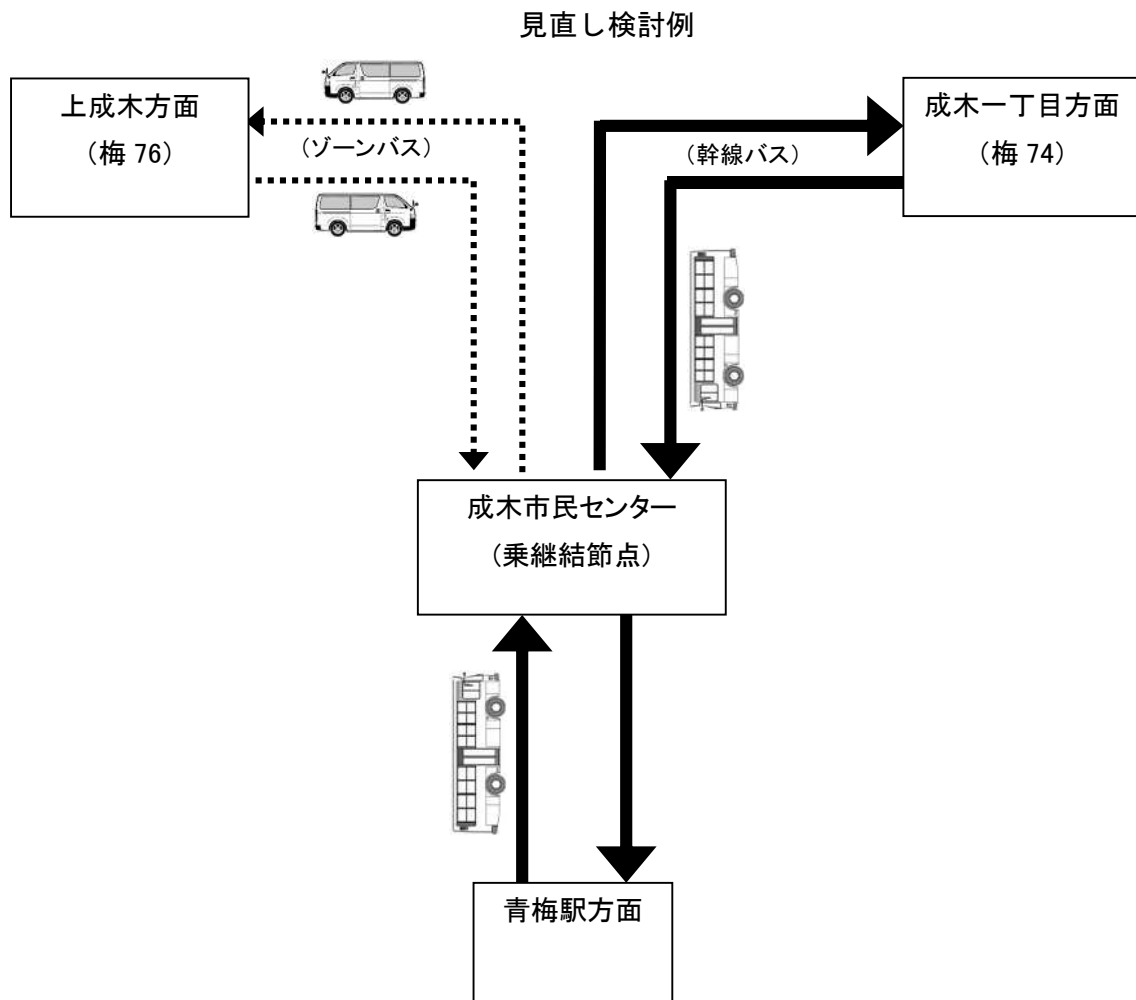
○梅 74・梅 76 は、成木地区・小曾木地区を中心にサービスしていますが、同地区は人口密度が低いことから利用者数が少ない状況にあります。また高齢者割合が3割を超える市内でも高齢化が進んだ地区であり、高齢者の日常生活を支える公共交通となっています。

○このため、できるだけ従前の利便性を損なわずに、利用状況に見合った、運行経費が低廉な交通システムに変更していくことが課題と考えられます。

## ③見直しの検討例(イメージ)

○梅 74・梅 76 については、路線の短縮とゾーンバス化による、運行経費の軽減が考えられます。

- ・ 梅 74 の運行区間・経路の変更を検討
- ・ 経路や行先については、住民参画により検討して計画立案
- ・ あわせて梅 76 については、上成木地区のゾーンバス(支線)化を検討
- ・ 成木市民センターや柳川で幹線バスへの結節を図る

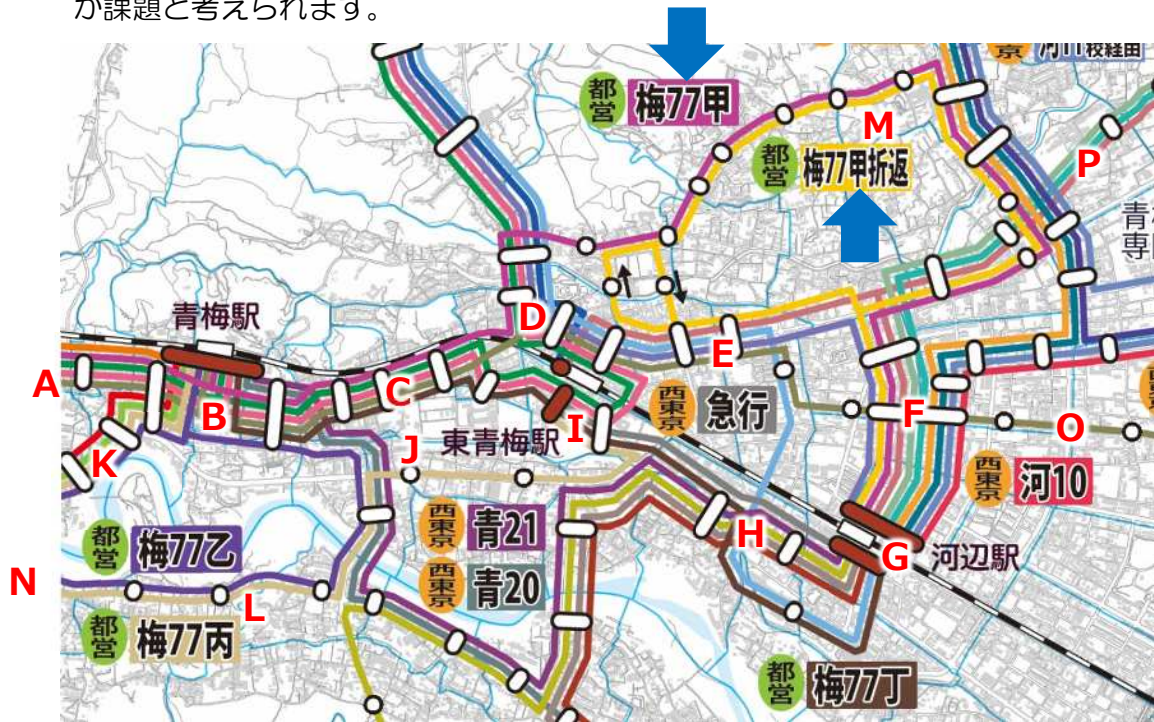


## (2)梅 77 甲・梅 77 甲折返

### ①利用状況・課題

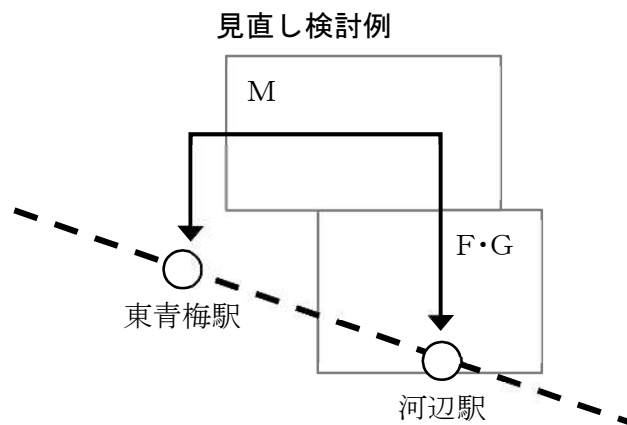
○梅 77 甲がサービスしているMブロックからは、河辺駅北口（F・Gブロック）方面への利用が多く、A・B・C・Dブロック方面への利用は少ない状況にあります。

○このため、需要に見合った運行区間の見直しにより、運行経費を軽減していくことが課題と考えられます。



### ②見直しの検討例(イメージ)

○Mブロックからの利用者数と、Mブロックへサービスしている梅 77 甲・甲折返の運行本数を比べると、青梅駅方面への本数やEブロックへの本数が過剰と考えられるため、MブロックとF・Gブロック（河辺駅）を結ぶ系統として、機能を絞ることにより、運行経費を軽減する方向での見直しと考えられます。

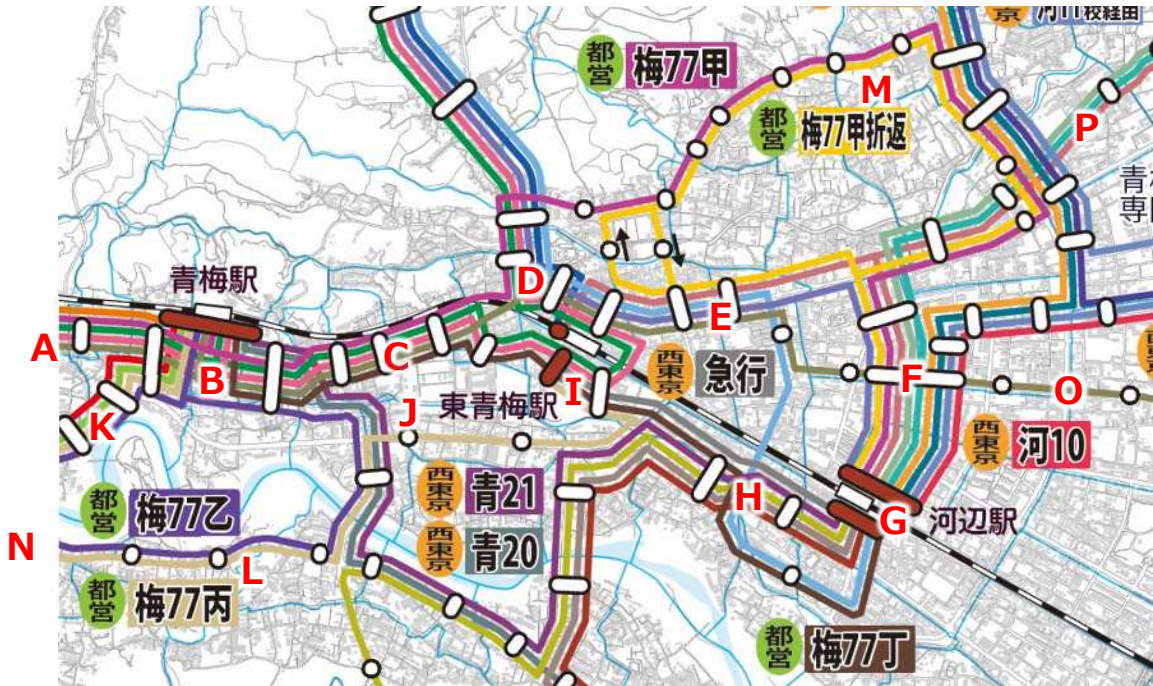


### (3) 中心市街地内の移動

#### ① 利用状況・課題

○A～Iブロックの中心市街地内の移動は約 800 人/日ありますが、中心市街地のバス系統は梅 77 丙、梅 77 丁の他、梅 70、梅 74、梅 76、梅 77 甲など郊外からの路線が中心部における機能を兼ねています。

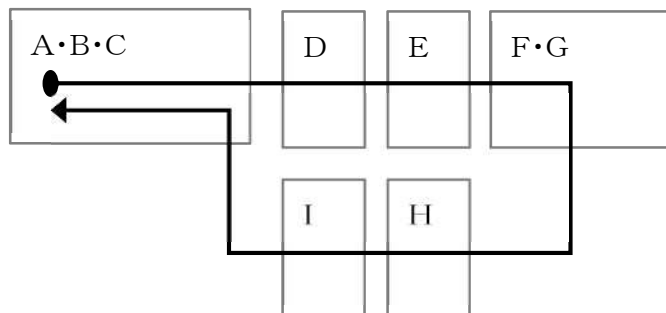
○このため、中心市街地内をわかりやすく移動する路線の導入により、中心市街地内の移動性を高め、中心市街地の活性化に資する路線の整備が課題と考えられます。



#### ② 見直しの検討例(イメージ)

○A～Iブロックの中心市街地内の移動に対して、梅 77 丙・梅 77 丁を含めて、梅 74・梅 76 の中心部における機能を代替する、中心部を回遊する路線へ再編する方向での見直しが考えられます。

見直し検討例



## 協議事項 2. アンケートの集計結果について

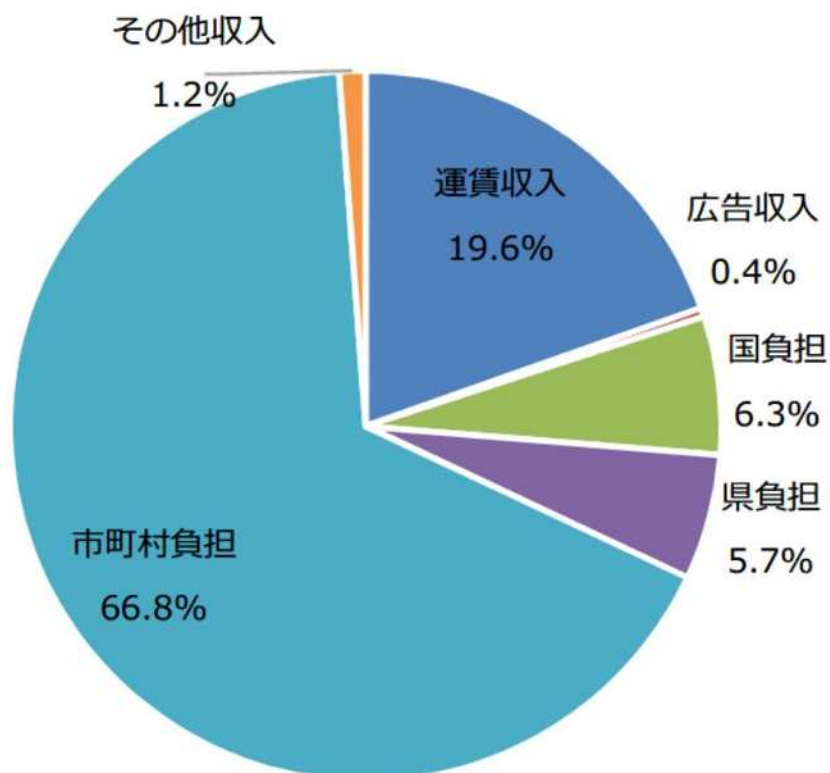
- 公共交通に課題のある河辺下地区について、新たな地域公共交通の利用意向を把握するために、アンケートを行いました。
- 結果は、参考資料 1 に示すとおりです。なお、今回の公表分は、単純集計のみであり、次年度、詳細な分析を行っていきます。

## 協議事項 3. 青梅市地域公共交通計画(仮称)の策定について

### (1) デマンド型交通サービス「チョイソコ」

- アイシン精機が提供するデマンド型交通サービス「チョイソコ」は、令和3年1月時点で全国13地区で展開されています。
- 運行経費の負担をどう抑えればいいのかという課題に対して、アイシン精機は、自治体の乗合サービス運用の負担を軽減する仕組みを構築しました。
- 国土交通省中部運輸局の調査では平成29(2017)年度のコミュニティバスの1人1回当たりの輸送コストは695円です。一方、コミュニティバスの運賃は地域によって差がありますが概ね100~200円と低廉で、運賃収入に対してコスト負担が大きく、運行を続けるほど自治体側の負担が大きくなっていくという構造になっています。

コミュニティバス運行コストの負担の内訳



出典：新・公民連携最前線（国土交通省中部運輸局の資料）

- 次ページ以降に、「チョイソコ」の概要を示します。出典は、アイシン精機（株）です。



## 健康増進のための乗り合い送迎サービス



### アイシングループのご紹介

#### トヨタグループ TOYOTA

トヨタ自動車株式会社  
株式会社豊田自動織機製作所  
株式会社デンソー  
**アイシン精機株式会社**  
愛知製鋼株式会社  
株式会社ジェイテクト  
トヨタ車体株式会社  
豊田通商株式会社  
トヨタ紡織株式会社  
東和不動産株式会社  
株式会社豊田中央研究所  
トヨタホーム株式会社  
:  
トヨタグループ16社

社名：アイシン精機株式会社  
(2021年4月にアイシン・エイ・ダブリュと経営統合し“アイシン”に)

設立：1965年8月31日

本社：愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地

資本金・売上：資本金450億円 / 売上4兆431億円 (2019年3月期)

連結子会社：215社 (国内79社 海外136社)

従業員：連結119,535人/単独14,986人

事業内容：自動車部品、エネルギー・住生活関連製品の製造・販売

新規事業創出の取り組みとして  
2018年にチョイソコを創業



自動車部品  
(機関・車体・情報電子)



エネルギー・住宅関連機器



カーナビゲーション



パーソナル  
モビリティ  
ILY-AJ





## チョイソコとは？

- 地域の交通不便を解消し、主に高齢者の外出促進に貢献するオンデマンド交通※。（※固定路線無し・時刻表無し・予約型）
- 従来のオンデマンド交通と異なり、**民間企業が事業主体**※となり、自治体以外のエリアスポンサーからの協賛を得ることで採算性を向上。エリアスポンサーには停留所を付与。  
※運賃無償の実証実験時は自治体が運行主体
- 単なる運行システムの提供に留まらず、高齢者の健康増進につながる外出促進の“コト”づくりをエリアスポンサーと共に推進。

2



## 企画の背景

都市も深刻 買い物弱者



小規模店閉店相次ぎ  
最前線

高岡 コミュニティバス  
本年度で廃止  
市方針財

このままでは日本はダメになる

交通事故死 高齢者47%  
過去最高 歩行者が半数

中国バス5〜7路線廃止検討  
少子高齢化で維持困難  
社長、市町に方策提案

で経費削減

“買い物弱者”とも呼ばれる  
交通難民の増加

<主な要因>

- 商業集積場所の変動
- 既存公共交通の衰退
- 高齢者運転免許自主返納の促進

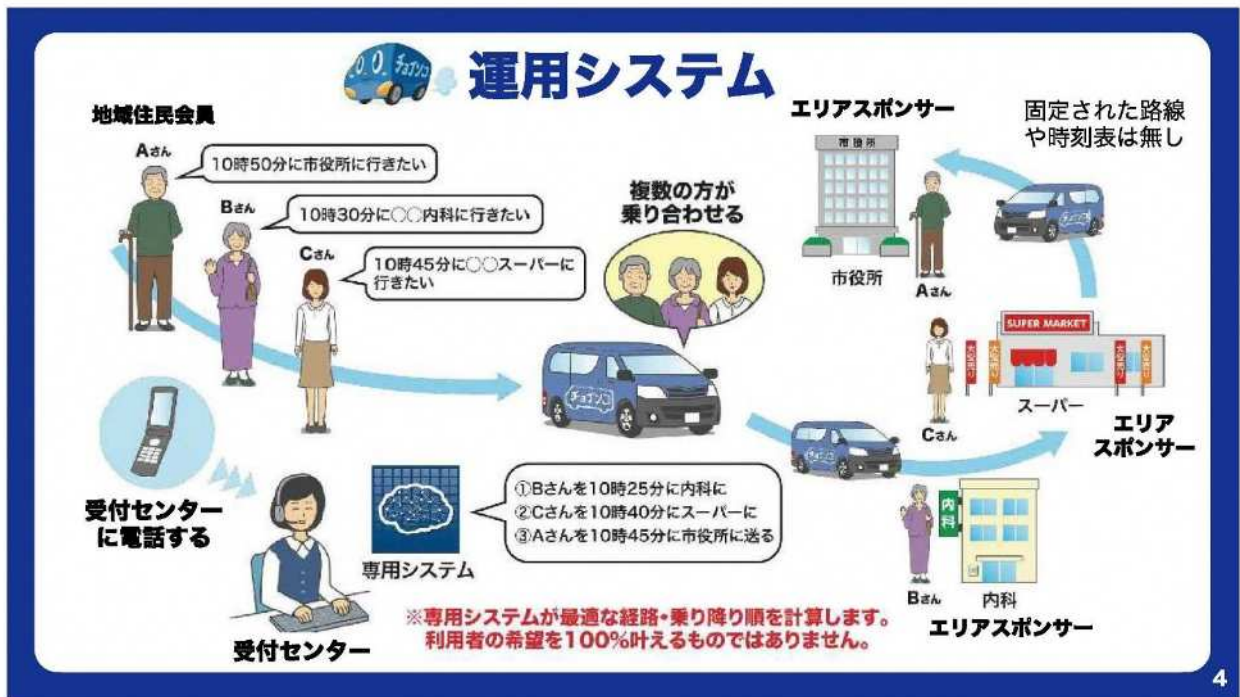
昨今の痛ましい高齢者事故報道増加  
により運転免許返納が加速化

過疎地域だけではなく  
都市部でも課題に

既存の交通（オンデマンド型含む）に課題あり  
新しい交通のしくみが必要

3





## 愛知県豊明市にて実施中

愛知県豊明市にて公共交通として有償運行中。  
 (道路運送法21条における実証実験という位置づけ)

**住宅地停留所**

ゴミステーションを活用

公園や集会所

車両は現在2台

ステップや手すり設置

**公共施設・事業者停留場**

公共施設

病院・診療所

買物

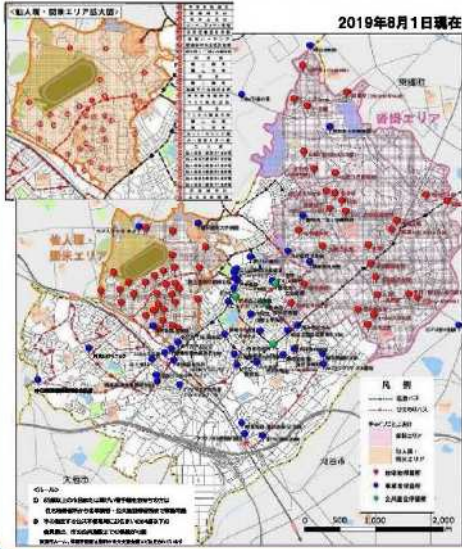
娯楽施設や飲食店等  
(全40箇所以上)

8





# チョイソコとよあけの運行概要



## ①会員登録申込

## ②会員証

表：会員番号・氏名・最寄停留所

**会員資格**

- ・豊明市民（諸条件あり）

**運行日・時間**

- ・平日の午前9時～午後4時
- ・土日・祝祭日・GW
- お盆・年末年始は運休

**運賃**

- ・1乗車（片道） / 200円

お電話でお伝えください

- ① お名前と会員番号
- ② 利用したい日・到着時刻
- ③ 乗車地区・降りる地区
- ④ 同乗者の有無・お名前

受付時間：8:30-15:30  
運行時間：9:00-16:00

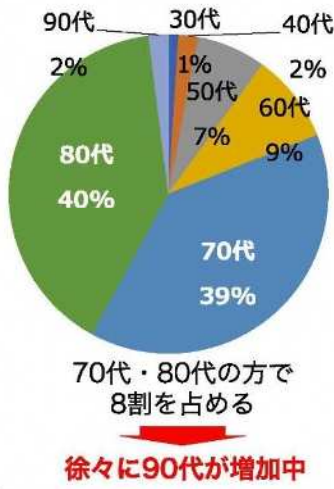
会員証が届いたら利用可能



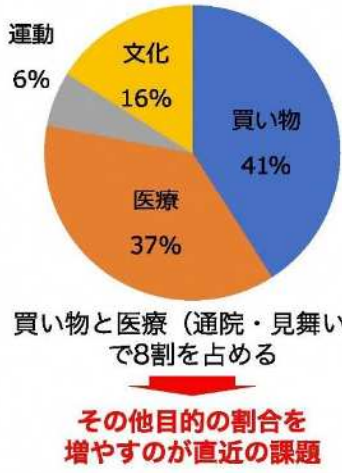
# 会員・利用の状況



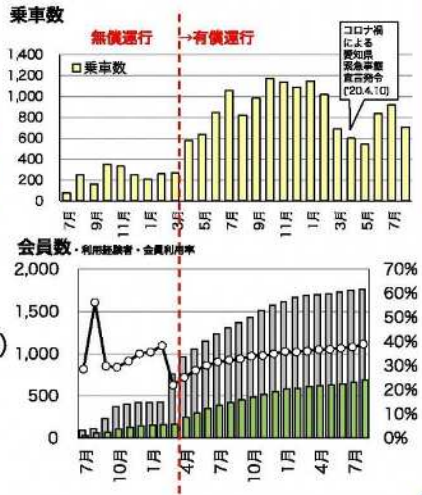
## 登録会員の年代別内訳



## 利用回数の目的別内訳



## 乗車数・会員数の推移







## 全国に拡大中

群馬県 明和町  
埼玉県 さいたま市  
愛知県 豊明市  
岡崎市  
幸田町  
岐阜県 各務原市  
カラフルタウン岐阜  
滋賀県 竜王町  
兵庫県 猪名川町  
加古川市  
愛媛県 松山市  
新居浜市  
福岡県 糸島市  
長崎県 五島市  
雲仙市  
鹿児島県 志布志市

青：運行中 赤：立ち上げ準備中  
2020年11月時点

**運行中 10自治体** } '20年度 16自治体  
**今年度残 6自治体**  
※2021年度 全国 20カ所以上の見込み

各務原市 (20年10月)  
カラフルタウン岐阜 (21年3月)

猪名川町 (20年5月)  
竜王町 (20年10月)  
竜王 MaaS 協議会  
加古川市 (21年1月)

糸島市 (21年3月)

五島市 (20年10月)

雲仙市 (20年10月)  
長崎トヨペット

志布志市 (20年7月)  
トヨタ自動車

明和町・周辺自治体 (20年10月)  
明和町 (20年4月)  
群馬トヨタ自動車

さいたま市岩槻区 (21年1月)

豊明市 ('18年7月)

岡崎市 (20年10月)

幸田町 (20年10月)

## “四方良し”を目指す

移動が楽になった

外出の機会が増えた

免許返納して利用している

**地域住民**  
(チョイソコ会員)

**外出機会創出による健康増進**

- ・自宅近くの停留所から希望時間で外出でき、外出機会が増え、心身の健康増進に貢献
- ・近所の方と顔合わせの機会が増え地域コミュニケーションが促進

**自治体**

**公共サービスの充実による魅力ある街づくり**

- ・街全体が“通いの場”となり都市の魅力向上
- ・既存交通と組み合わせや統廃合による交通利便向上や不採算の改善
- ・高齢者のマイカー移動負担を軽減し免許返納を促進、公共交通全体の活性化

**市内事業者**  
(エリアスポンサー)

**集客増と新たなサービスの開発**

- ・“通いの手段”確保による高齢者の固定客確保
- ・高齢者向けの新たな販売促進企画

**交通事業者**

**新規事業の創出**

- ・タクシー以外の事業
- ・雇用創出

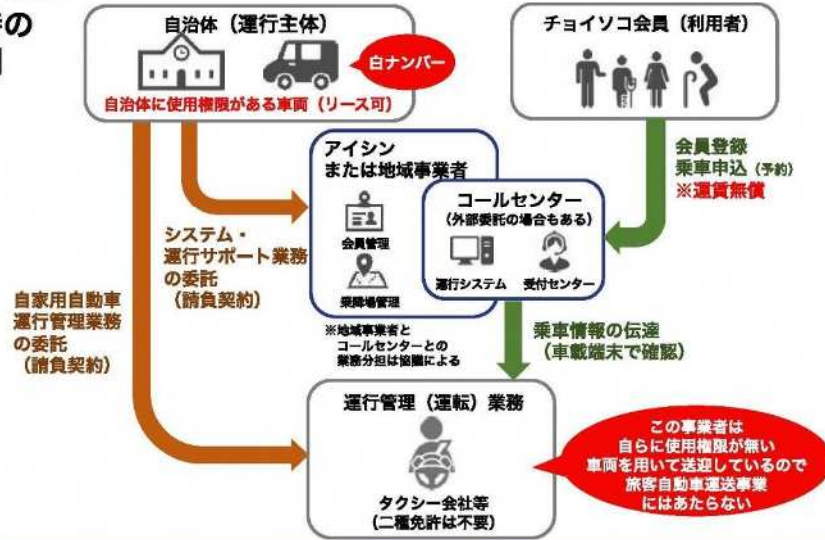
車内空間が交流の場

みんなと一緒に乗れて嬉しい

### 運賃無償時の事業構造例



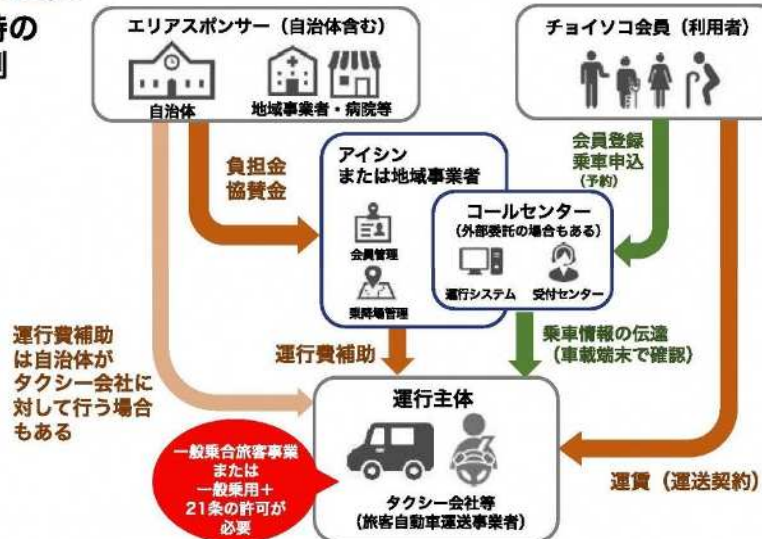
## チョイソコの事業構造例



### 運賃有償時の事業構造例



## チョイソコの事業構造例



## (2)バス路線のネットワーク図の作成

○次年度にバス路線のネットワーク調査を行うため、その基礎的な情報図として、以下の4点を作成しました。(参考資料2を参照)

- ・バス停別の運行路線図(平日、土曜日、日曜日)
- ・系統別バス路線図

(ただし、令和3年3月のダイヤ改正は踏まえていません)

○次年度は、これらに町丁別のデータ(人口、従業者数)などを重ね合わせ、需要等について検討していきます。

## 協議事項 4. 令和3年度業務計画および予算案について

### (1)業務内容

- 地域公共交通計画（仮称）の策定  
時代潮流と上位・関連計画等の整理、現状把握、市民ニーズの把握、課題の整理
- 公共交通空白地域の改善  
河辺町1～3丁目地区における新たな地域公共交通の検討
- 公共交通利用促進策の検討  
公共交通ガイドの作成・配布、モビリティ・マネジメントによる市民意識の改革

### (2)年間スケジュール

回数	開催予定	内容
第38回	第1四半期	○前年度決算報告ほか
第39回	第2四半期	○地域公共交通計画策定にかかる協議 ○公共交通空白地域の改善検討 ○公共交通利用促進策の検討実施ほか
第40回	第3四半期	○地域公共交通計画策定にかかる協議 ○公共交通空白地域の改善検討 ○公共交通利用促進策の検討実施ほか
第41回	第4四半期	○地域公共交通計画策定にかかる協議 ○公共交通空白地域の改善検討 ○公共交通利用促進策の検討実施、次年度事業計画・予算案 ほか

※現行委員の任期は令和元年8月22日から令和3年8月21日まで

### (3) 予算案

○歳入

単位：円

款	項	目	金額	摘要
1 補助金	1 補助金	1 補助金	6,959,000	青梅市補助金
2 負担金	1 負担金	1 負担金	0	
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	0	
4 諸収入	1 雑入	1 雑入	100	預金利子
計			6,959,100	

○歳出

単位：円

款	項	目	金額	摘要
1 運営費	1 会議費	1 会議費	601,026	委員報償費、費用弁償
	2 事務費	1 事務費	37,264	消耗品費、通信運搬費
2 事業費	1 事業費	1 事業費	6,320,500	コンサルタント委託料
3 予備費	1 予備費	1 予備費	310	
計			6,959,100	

(注) 歳出予算の流用および予備費の充用は、会長の決定によるものとします。

<参考>

青梅市予算（公共交通対策経費）のおもな内容

○バス折り返し場用地借上料 389 千円

○バス路線維持費負担金 123,425 千円

○公共交通協議会補助金 6,959 千円

### (4) 業務委託

○上記業務計画を進めるにあたり、事務補助のための業務委託を実施します。なお、仕様および委託業者の選定については次項のとおりです。

## 協議事項 5. 令和3年度委託業者選定について

○会議当日に別途配布します。